

第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	1 誰もがいきいきと暮らせるまち
施策の大綱【政策】	1 人権が尊重されるまちづくり
分野	1 人権
具体的な施策【施策】	1 人権教育・人権啓発の推進
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・八代市人権啓発センターの機能充実を図るとともに、人権教育・啓発のためのさまざまな取組みを通して、市民の人権意識の高揚を図ります。 ・子どもたちがより良い人間関係を築いていけるよう、「豊かな心の育成」の一層の充実を図るとともに、人権尊重の意識と実践力を養う学習活動を展開します。 ・人権のまちづくりを目指して、人権意識を高める取組みを行い、住民主体による人権啓発推進の環境づくりを目指します。

1	担当課かい名	市長公室_国際課
	現状（進捗状況）	市民を対象とした多文化共生に関する講座や小中学校での出前講座の実施、外国人・日本人が交流し共に学ぶ場として日本語教室の開催など、多文化共生社会の推進に取り組んだ。また、市庁舎への多言語通訳システムの導入や多言語での生活情報ガイドブックの作成など、外国人市民が暮らしやすい環境づくりに取り組んだ。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	外国人市民の増加が見込まれることから、引き続き多文化共生への理解促進や日本人・外国人市民が共に暮らしやすいまちづくりに取り組む必要がある。
	第2期計画の方向性	講座や日本語教室の開催などの活動を通じて多文化共生への理解促進に取り組む。また、多言語化ややさしい日本語の活用、多言語対応の相談窓口の認知向上など、引き続き外国人市民が暮らしやすい環境づくりに取り組む。
	備考・コメント	

2	担当課かい名	市民環境部_人権政策課
	現状（進捗状況）	八代市人権問題啓発推進協議会や八代地域人権教育のための推進会議と連携し、広報誌「しあわせ」の発行やFMやつしろスポットCM等による啓発、人権啓発ビデオ等の貸出しや人権作品の募集・表彰・展示による啓発に取り組んだ。また、「人権セミナーやつしろ」や「人権子ども集会・フェスティバル」等のイベントをWEBによる啓発に取り組んだ。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策により、直接参加者を集めての対面での事業が中止され、それに替わりWEB事業による啓発に取り組むが、インターネット関連機器やそれらを取り扱う職員のスキルが必要である。
	第2期計画の方向性	八代市人権問題啓発推進協議会や八代地域人権教育のための推進会議と連携し、新たな人権課題（SNSによる差別的な書き込みなど）も織り込みながら、さまざまな啓発活動に取り組み、市民の人権意識の高揚を図る。
	備考・コメント	

3	担当課かい名	教育部_生涯学習課
	現状（進捗状況）	部差差別をはじめとするあらゆる差別の解消を図るため、人権のまちづくり事業を推進し、毎年3校区を指定し、行政と一体となり、講座の開催等、地域独自の取り組みを実践し、人権意識の向上を図っている。また、市立図書館では11月を人権月間として特別展示を実施している。西宮・上日置集会所で行う解放学習会等各種学習会を支援し、集会所の維持管理を行っている。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、西宮・上日置集会所の利用人数を一部制限したことにより、解放子ども会の活動や各種研修会が延期または中止となったことが目標未達成の理由となっている。
	第2期計画の方向性	社会教育における人権教育及び啓発の推進のための事業であり、人権が尊重されるまちづくりのための継続的な取り組みが求められている。今後は、より多くの市民に人権意識が浸透するように学校と家庭・地域等における研修を促進するとともに、現在行っている事業を見直し更なる改善に努めていく。
	備考・コメント	

第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	1 誰もがいきいきと暮らせるまち
施策の大綱【政策】	1 人権が尊重されるまちづくり
分野	1 人権
具体的な施策【施策】	2 人権擁護の推進
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待やDVの早期発見・早期対応に努めるとともに、さまざまな人権問題に関する相談に対し、関係機関・団体や各種相談窓口との連携・協力を図りながら、相談者の不安や悩みの解消に取り組みます。 ・民生委員やケアマネジャーなどからの虐待に関する相談・通報が全体の約9割を占めていることから、引き続き、高齢者の身近にいる方に対する周知・啓発に取り組みます。 ・地域包括支援センターに、地域からの情報もたらされるための関係づくりを進めます。

1	担当課かい名	市民環境部_人権政策課
	現状（進捗状況）	<ul style="list-style-type: none"> ・人権問題に関する相談を受け付け、相談者の話へ傾聴し、解決への助言等を行いながら、他機関相談窓口への取次ぎ等を行った。 ・相談窓口周知カード（表：人権相談窓口、裏：ヤングテレホン）を作製し、小・中学生及び高校生へ配布することで、各世帯への啓発周知を図った。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の社会状況の変化の中で、多様化する人権問題に関する相談に細やかに対応し、相談者の不安の解消に向けた事業を実施する。 ・法律の専門的見解を要する相談、精神的ケアを要する相談を受け付け、その解決に向けた助言を行う人権特別相談員制度を検証する。
	第2期計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・人権相談員のスキルアップ ・他相談機関との情報共有及び連携 ・人権特別相談員制度の活用
	備考・コメント	

2	担当課かい名	健康福祉部_長寿支援課
	現状（進捗状況）	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の権利擁護について、市民向け・事業者向けの高齢者虐待、成年後見制度等様々な研修会を開催し、周知啓発に努めた。 ・関係機関・団体や各種相談窓口との連携・協力を図り、虐待等の早期発見に努め、事案の解決に当たった。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	<p>今後も高齢者人口が増加する見込みであることから、成年後見制度の利用者や虐待を受けている高齢者についても増加するものと推測される。</p> <p>今後もより一層、虐待やDVの早期発見・早期対応に努めるとともに、さまざまな人権問題に関する相談に対し、関係機関・団体や各種相談窓口との連携・協力を図りながら周知啓発活動に努め、きめ細やかな相談事案の対応を進める。</p>
	第2期計画の方向性	<p>高齢者の人権や財産等の権利を守ることは、超高齢社会において重要なことであり、今後、独居高齢者が増加することが予測されること、さらに認知症や失語症など、コミュニケーションが困難な状態や、判断能力が低下した場合でも、適切な公的サービスが受けられ、地域で過ごすことができるよう、高齢者の権利擁護に係る情報の周知啓発を進め家族や地域住民等による見守りネットワークの構築に努める。</p>
	備考・コメント	

3	担当課かい名	健康福祉部_こども未来課
	現状（進捗状況）	<p>児童虐待の早期発見・早期対応及び発生防止に向けて「八代市要保護児童対策地域協議会」を設置し、関係機関が必要な情報を交換し共有するとともに、要保護児童等の個別ケースに対する具体的な支援の内容を協議し対応した。</p>
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	<p>児童虐待やDVについては、相談や支援ケースが増加傾向にあるとともに、その内容も複雑・多様化し長期化する状況にあることから、相談・支援の体制を強化する必要がある。</p>
	第2期計画の方向性	<p>増加し複雑・多様化する相談や支援ケースに迅速かつ効果的に対応するため、市の専門性を高めて業務体制を整備するとともに、関係機関との連携強化を図る。</p>
	備考・コメント	

第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	1:誰もがいきいきと暮らせるまち
施策の大綱【政策】	1:人権が尊重されるまちづくり
分野	2:男女共同参画
具体的な施策【施策】	3:男女共同参画の意識づくり
施策の内容	・あらゆる分野における男女共同参画の意識の高揚を図るため、さまざまな啓発の取り組みを通して、市民や事業所などに対する周知に努めます。

1	担当課かい名	市民環境部_人権政策課
	現状（進捗状況）	固定的性別役割分担意識の解消をはじめ、男女共同参画の理念浸透のため、イベントの開催や学校・事業所に対するアドバイザーの派遣、男女共同参画に関する情報誌の発行を行った。
	施策の進捗度	S（着実に進捗している）
	課題	市民の意識のなかで性別による固定的役割分担意識は徐々に解消に向かっているが、男女の不平等感は依然として根強く、啓発がなかなか進まない状況にある。今後はデジタル技術の活用も視野に周知啓発のあり方を検討する必要がある。
	第2期計画の方向性	デジタル技術を活用しながら、あらゆる機会や媒体を通じ家庭、地域、学校、職場等において、広報・啓発活動に取り組む。
	備考・コメント	

2	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
	備考・コメント	

3	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
	備考・コメント	

第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	1 誰もがいきいきと暮らせるまち
施策の大綱【政策】	1 人権が尊重されるまちづくり
分野	2 男女共同参画
具体的な施策【施策】	4 あらゆる分野への男女共同参画の促進
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる分野における男女共同参画の視点での取組みの必要性について、啓発を進めます。 ・働く場における女性の活躍推進や、男女が共に仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が図られる環境づくりを目指して、市民や事業所などに対する積極的な周知・啓発を進めます。

1	担当課かい名	市民環境部_人権政策課
	現状（進捗状況）	<ul style="list-style-type: none"> ・方針決定過程への女性の登用促進、女性活躍推進及びワーク・ライフ・バランス推進のため、セミナーを開催した。 ・市の審議会等への女性の登用促進のため、女性人材リストの整備及び活用の働きかけを行った。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	市の審議会における女性の登用がなかなか進まない状況にあるため、更なる人材育成と環境整備が必要である。
	第2期計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の意識改革や能力向上のため情報提供や学習機会の提供を行う。 ・女性の活躍推進、ワークライフバランスの推進に関する情報提供、学習機会の提供を行う。 ・女性人材リストの整備及び活用を促進する。
	備考・コメント	

2	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
	備考・コメント	

3	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
	備考・コメント	